



令和2年11月11日

各位

会社名 株式会社アビスト  
代表者名 代表取締役社長 進 勝博  
(コード：6087、東証第一部)  
問合せ先 執行役員総合管理本部長 藤田 知哲  
(TEL 0422-26-5960)

### 特別損失の計上および令和2年9月期業績予想と実績との差異に関するお知らせ

当社は、令和2年9月期において下記の通り特別損失を計上することとし、また令和元年11月13日に公表いたしました令和2年9月期（令和元年10月1日～令和2年9月30日）の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 特別損失の計上について

3Dプリント事業セグメントにおいて、日本における3Dプリント市場のパイオニアとなるべく事業を推進しております。市場創出を目指し顧客提案をしているところではありますが、新技術部品採用へ各社検証作業に時間を要していることなどから事業開始時に想定していた市場規模には至っておらず、当初の計画を下回る状況が続いております。そのため、当該セグメントにおける固定資産の帳簿価額を回収可能額まで減損し、減損損失442百万円を令和2年9月期の特別損失としております。

事業開始時に想定していた市場規模には至っておりませんが、当社営業活動において3Dプリント部品の見積件数・受注件数や検証作業数は拡大しております。今後、当社がこれまで蓄積してきた3Dプリントに関する知見・ノウハウなどの優位性を活かし、3Dプリント市場の更なる拡大・発展に取り組んでまいります。

#### 2. 令和2年9月期通期連結業績予想値と実績との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株あたり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 9,749	百万円 1,190	百万円 1,236	百万円 858	円 銭 215.74
当期実績（B）	9,265	831	816	139	50.25
増減額（B－A）	△484	△359	△420	△719	△165.49
増減率（％）	△4.9	△30.1	△33.9	△83.7	△76.7
（ご参考）前期実績 （令和元年9月期）	9,128	1,296	1,351	949	238.50



### 3. 差異の理由

令和2年9月期の当社グループの業績につきましては、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきまして、前回発表予想を下回りました。

当社主力事業である設計開発アウトソーシング事業において、新型コロナウイルスの影響により、新卒社員の研修遅れに伴い新卒配属に遅れがあるなど、売上の計画を下回りましたが、既存社員については既存顧客を中心に継続的な取引があり高稼働を維持したことなどにより対前年比では売上拡大となりました。新型コロナウイルスによる世界経済の停滞からの回復時の売上・利益の拡大を狙い、例年通り新卒社員を採用し、OJTによる技術社員の育成に取り組んでおります。

また、①営業利益においては、売上原価・販売費および一般管理費は、ほぼ当初計画通りの水準で推移しましたが、上記の通り売上高が予想を4.9%下回った結果、予想を30.1%下回りました。②経常利益においては、投資有価証券売却損34百万円を計上したことにより予想を下回りました。③親会社株主に帰属する当期純利益においては、3Dプリント事業セグメントにおいて当初の計画の進捗遅れにより固定資産の減損として減損損失442百万円を計上したことにより予想を下回りました。

以上